

株式会社パーツライン

<SDGs の達成に向けた経営方針等>

2005 年 1 月に施行された自動車リサイクル法「使用済自動車の再資源化等に関する法律」に順守し、使用済自動車の適正処理、自動車部品のリユース、自動車に使用されている素材の再資源化等によるゴミなどの廃棄物を抑制し環境負担を低減し、持続可能な社会を実現します。

<SDGs 達成への重点的な取組及び指標>

3 側面 (該当分野 にチェック)	取組	指標	長崎県総合計画における 関連施策
<input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境	社員の有給休暇の取得を推進する為に、毎月休暇取得の希望を聞き取りする。 (2020 年度実績:平均 5 日)	全社員が有給休暇を、年間 10 日以上は取得できるように目指したい。	1 - 1 - 1 将来を担う若者の就業支援と魅力的な職場づくりの促進
<input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	電力消費量を削減するために、E C O モニターを設置し最大使用量を設定し、その値を超えないようにしている。	2020 年度比で、2022 年度までに 3 %、2025 年度までに、8 %削減を目指していきたい。	3 - 3 - 5 脱炭素社会の実現を目指した快適なライフスタイルの普及
<input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	3 R (リ-ス・リサイクル・リデュース) 環境にやさしい自動車リサイクル部品の推進	自動車からとれる部品を 2020 年度比で、2023 年度までに、10% 増でとれるように取り組み、1 点でも多くお客様に対して、ご提案し、生産・地産地消につながるように目指したい。	3 - 3 - 5 脱炭素社会の実現を目指した快適なライフスタイルの普及

<SDGs 達成に向けてのパートナーシップ>

NGP エコプロジェクト
車の修理にリサイクルパーツを活用することで、CO2 排出量を削減する取り組みを推進している NGP エコプロジェクトに加盟しています。

※既に連携・協働を行っている他企業・団体との取組や、今後取り組みたいと考えている取組等を記載してください。

SDGs を普及・促進していくためには、企業・団体が内部のみならず外部にも積極的に取組を促すことが重要です。つきましては、SDGs を普及・促進させるために、サプライチェーンや地域住民等の外部に向けて取り組んでいること（取り組みたいこと）があれば、下記に記載してください。（任意記載）